



# すずかけ

No.83  
2017

**特集**

## 知りたい、見たい すみだの小学校

**巻頭インタビュー**

タレント

春香 クリスティーン<sup>さん</sup>

2



**特集**

### 知りたい、見たい すみだの小学校

すみだ教育指針 ..... 4

小学校すたーとブック  
教育に関する区の相談窓口 ..... 5

ルポ 墨田区の英語活動 ..... 6

ルポ 墨田区の人権教育 ..... 7

すみだに暮らす・働く外国人に聞きました  
口コミ！比較文化論 ..... 8

イクメン・カジダン投稿写真 ..... 9

すずかけ インフォメーション ..... 10

**こんにちは すみださん**

別府 静子<sup>さん</sup> ..... 12



タレント

# 春香 クリスティーン さん

政治には興味がないという方も少なくありませんが、日常生活の延長線で、問題意識を少し持ってみると良いのかなと思います。



春香さんは日本の政治に関する知識も深く、国政を紹介した本も出版されています。政治に関心を持つようになったきっかけなどを教えてください。

ありがとうございます。ただ、私の政治意識が特別に高いというわけではないと思っています。

私はスイスの生まれで、日本人の父とスイス人の母、そして妹の4人家族でチューリッヒで暮らしていました。スイスでは、日本に比べると日常生活の中で、政治についてフランクに語るような雰囲気がありました。それは、スイスのほうが日本より意識が高いということではなくて、その他の日常的な話題と同じように政治について話し合うことがある、ということなのだと思っています。

バス停のわきなどには無料のタブロイド紙が積んであって、大人だけでなく子どももその新聞を

## profile 春香 クリスティーン Haruka Christine

1992年、スイス連邦チューリッヒ市生まれ。ドイツ語、英語、フランス語、日本語の4か国語を操る。2008年に単身来日し、タレント活動を開始。日本政治に強い関心を持つ知性派タレントとして活躍。テレビ番組のコメンテーターなどを務めるほか、新聞、雑誌への寄稿も多数。

手に取ってバスの中で読んでいました。国民投票<sup>※</sup>があるからかもしれないですが、自分たちにとって関心の高い内容ですと、学校でも「これはどう思う?」「私はどう思う」と意見を言い合うのが当たり前だったんです。

私は、高校へ進学するタイミングで来日したのですが、日本では高校生

※政治に関する重要事項の可否を、議会の決定にゆだねるのではなく、直接国民の投票によって決める制度。

同士で政治の話をするこ  
とはほとんどありません  
でした。また政治に関わ  
らず、自分の意見をはっ  
きりと言わないことが多  
いことにも驚きました。  
政治の話題自体に関心が  
なかったり、何となく不  
信感を持っている人が多  
いように感じ、とても不  
思議に思いました。

だから、自分の目で見  
てみたい、調べてみたい  
と思うようになったので  
す。実際のところ日本の  
政治はどうなっているん  
だろう？国会はどんな感  
じなのだろう？そんなふ  
うに興味を持ちました。

それから自分なりに調  
べたり、国会議事堂の見  
学に出かけたりするよう  
になりました。そうして  
いるうちに、だんだんと  
政治家に直接お話をうか  
がったり国会議事堂のお  
みやげを集めたりするこ  
とが楽しくなってきました。  
た。それで「政治オタク」  
などと呼ばれるように  
なったのです。

**春香さんは中学卒業後に  
スイスから単身で来日さ  
れました。ご本人はもち  
ろん、ご両親にとっても  
たいへんな決断だったと  
思います。ご家族や幼少  
時代のことを教えてください。**

私が日本で暮らしたい  
と言い始めたのは中学生  
の頃からで、当初はもちろ  
ん反対されました。

実は、当時の私は学校  
でいじめられていました。  
性格的にもおとなしくて、  
引つ込み思案。泣きながら  
家へ帰ることもしばしばで  
した。

そんな中で楽しみにし  
ていたのが、自宅で見ると  
本のテレビ番組でした。と  
てもおもしろくて、その楽  
しそうな雰囲気は夢中  
になりました。

学校生活が辛くても、  
家では家族が私の話をいっ  
ぱい聞いてくれましたし、  
日本のテレビ番組を見て  
笑うことができました。自  
分の好きな時間があるこ

と、逃げられる世界があ  
ることが、大切なのだと思  
います。

日本への留学に反対し  
ていた父も、父が出した条  
件をクリアできるのであれ  
ばと認めてくれ、自分が  
目指す目標に向かって、没  
頭することができました。

学校以外の場で夢中  
になれることがあったこと  
が、いやなことがあっても  
「まあ、いいや」と思える  
支えになったのかなと思  
います。

**日本の若者は政治に無関  
心な人が多いと言われて  
います。政治に興味を持  
つためにはどうしたら良  
いと思いますか？**

まずは問題意識を持つ  
てみるのが大事だと思  
います。「政治」という枠  
組みで難しく考えなくて  
も、例えば学校の給食の  
こととか、駅前建てよ  
うとしているモニメン  
トのこととか、地元病院  
の移転の話とか…。身の

回りのできごとに関心  
持つことから始まるので  
はないかと思います。

**これからめざしたいこと  
は何でしょうか？**

私には日本とスイスの  
ふたつのルーツがありま  
す。スイスのことも好き  
ですし、日本のことも好  
きです。ふたつのルーツ

があることに感謝してい  
ますし、それが私のアイ  
デンティティです。日本  
とスイス、日本とヨーロッ  
パ、この大好きなふたつ  
をつなぐ何かしらの役に  
立てたら…。大きなこと  
は言えませんが、具体的  
なイメージもまだないの  
ですが、そんな役割を  
担っていかれたらと思っ  
ています。





# 知りたい、見たい すみだの小学校



小中学校の学習指導要領の改定案が今年公表されました。

墨田区の小学校教育の特徴としては、平和教育や人権教育が熱心に行われていることが挙げられます。現在、どのような授業が行われているのでしょうか。業平小学校の英語活動と梅若小学校の人権教育の公開授業を参観してきました。また、平成29年3月に策定されたすみだ教育指針（墨田区教育振興基本計画）についてもご紹介します。

## すみだ教育指針

子どもたちが豊かな社会生活をおくるための力を身に付けて、健やかに成長していくことを目指し、主に学校教育分野について五つの目標を設定し、それぞれについてどのように取り組んでいくかなどを定めています。

### 目標3 学校（園）・家庭・地域が 連携・協働して、 子どもたちを育てます

#### 取組の方向1 地域と連携・協働した 取組の推進\*

- 地域や学校外の人々、企業等といった地域の人材を活用した教育の支援、機会を充実させる。
- 消防署等と連携し、防災教育を推進する。

#### 取組の方向2 他機関等との連携による 学習指導・学習支援の推進

- 図書館、大学、企業等の協力を得て教育活動を実施する。

#### 取組の方向3 家庭の教育力向上への 取組の推進

- 子育てに不安があったり、教育力を発揮できない家庭に対し、相談や情報提供を行う。
- PTA連合会研修大会やPTA委員研修等の支援を行う。
- 保護者の入学前の不安解消のため、情報提供をする。

5ページ



\*は重点的な取組

### 目標1 生きる力の基礎となる 確かな学力の定着を目指します

#### 取組の方向1 確かな学力の定着と向上\*

- 一人ひとりの学習状況を把握し、指導方法や教材の工夫を図り、「分かる」授業を今後も実施する。
- 研修などにより、教員の育成を更に充実させる。
- 幼稚園、保育園等と小・中学校の連携や交流（幼保小中一貫教育）の充実を図る。

#### 取組の方向2 グローバル化を見すえた 国際理解教育の推進\*

- 英語教育・英語活動の充実を図る。
- 異なる言語や文化を学び、国際社会で生き抜く人材を育成する。

6ページ

### 目標2 一人ひとりの子どもに応じた 指導により、豊かな人間性と 健やかな体を育てます

#### 取組の方向1 豊かな人間性と 体力向上への取組の推進\*

- 将来豊かな社会生活を送れるよう、人権教育を推進する。
- 知・徳・体の調和がとれた人間の育成を目指すため、道徳教育、いじめ・不登校対策や、体育・健康教育などの充実を図る。

#### 取組の方向2 個別の課題に応じた 適切な指導の推進

- 個々の実情に応じた指導計画を作成し、ニーズに合わせた特別支援教育をより一層充実させる。
- 日本語指導が必要な帰国、外国人児童・生徒に対する支援の充実を図る。
- 福祉部門と連携し、子どもの貧困対策として、就学等の支援を行う。

7ページ

**目標5** 文化活動やスポーツ活動に積極的に参加できる環境を整えます

**取組の方向1** オリンピック・パラリンピック教育の推進\*

- オリンピック・パラリンピックの価値や意義の理解を深め、また、ボランティア活動、障害者理解教育の促進をする。

**取組の方向2** 郷土の歴史・文化の理解及び普及・啓発活動の充実

- 地域の施設等と連携を強め、郷土の歴史・文化理解のための環境整備や体制づくりに取り組む。

**目標4** より良い教育活動を推進していくための環境づくりに取り組みます

**取組の方向1** 学校経営の強化\*

- 学校経営方針のもと、組織的に教育活動を行えるよう校務改善の支援をする。
- 「地域とともにある学校づくり」を進めるため、学校運営連絡協議会の充実を図る。

**取組の方向2** 学校施設等環境の充実

- 学校施設への太陽光発電などの環境配慮型設備等の導入を改築時に合わせ進める。
- 子どもたちが安心して学べる教育環境を整えるほか、災害時に備え、安全な地域の防災拠点づくりをするなど、施設の整備に取り組む。

## 小学校すたーとブック

「小学校すたーとブック」は、親子で会話をしながら楽しく入学準備ができるよう作られ、5歳児保護者に配布されている冊子です。

校長先生、小学1年生の先生、1年生の保護者からのアドバイスや、基本的な生活習慣と学力の関係などが、わかりやすくまとめられています。



**主な内容**

**せいかつへん**

- **できるもん**  
あいさつ、おてつだい、おはなし、など
- **できるかな?**  
じふんのことをはなそう、にがてなことにもちようせんしよう、つうがくろをあるいてみよう、など

● **まもれるかな?**

しっかりたべようあさごはん、はやおきはやねがんばろう、など

**がくしゅうへん**

● **おやこでやってみよう**

おはなしタイム、きろくにチャレンジ、おてつだいかつどうなどで学びの芽を育てよう

## 教育に関する区の相談窓口

| 相談窓口             | 内容                             | 相談日時                              | 電話番号      | 相談場所                                   |
|------------------|--------------------------------|-----------------------------------|-----------|--|
| 教育相談<br>※予約が必要です | 教育上の問題（不登校、友人関係、性格、学業等）悩みごとの相談 | 毎日<br>(第4月曜日、祝祭日を除く)<br>午前9時～午後5時 | 5247-2012 | 教育相談室<br>(すみだ生涯学習センター内)<br>東向島 2-38-7  |
| 親子電話相談           | 親と子の間にあるあらゆる問題の相談              |                                   | 5247-2015 |  |
| ヤングテレフォン相談       | 子どもを対象にしたあらゆる悩みごとの相談           |                                   | 3616-1003 |  |
| 学校生活に関する相談       | いじめ、不登校、進路などに関する相談             | 月～金曜日<br>午前9時～午後5時                | 3613-0127 | すみだスクールサポートセンター(第三寺島小学校内)<br>東向島 6-8-1 |

# 墨田区の英語活動

平成29年5月19日



**業平小学校(業平2-4-8) 児童数427人 瀬戸英一校長**  
英語教育推進リーダー配置校、金田晃子主任教諭

小学校での外国語活動は平成23年度から国で一斉に実施されましたが、墨田区では『SUMIDA ENGLISH』というテキストを独自に作成して、平成22年度から実施しました。英語を通してコミュニケーション能力を育むことが目的です。

NT(ネイティブティーチャー)と呼ばれる外国人の先生が、担任と一緒に活動を進める時間もあります。

英語活動がどのように行われているのかを知るために、5年1組の授業を参観しました。時刻になると児童たちは「Hello.」と言いながら、「ENGLISH HAPPY ROOM」という教室に入ってきました。着席してからあいさつを担当する児童が「Stand up, please.」と声を掛け「Good morning, Ms. Kaneda and Ms. Kumagai.」とあいさつをしました。そして「翼をください」を英語で歌いました。皆すらすらと歌うのには感心しました。これは、業平小学校100周年に向けて金田先生が選んだ歌だそうです。先生は指示をされる時、必ず英語で話し、そのあと必要に応じて日本語で話すというやり方をされていました。児童も安心して授業に参加していました。

今日の授業の目標(Today's goal)は「小文字について知ろう」でした。初めに『SUMIDA ENGLISH①』を使っ

て、小文字のアルファベットを読み、慣れ親しむ活動をしました。次に4人毎のグループに分かれ、2人ずつペアになって「Don't say z」というゲームをしました。ルールは、aから順に1つから3つまでのアルファベットを交互に読んでいき、最後にzを言った方が負けというものです。皆元気良くゲームを始め、にぎやかにやりとりをしながら、アルファベットを発音していました。

そのあと、小文字の書き方を学びました。aやcなどは中央に書くので1階建て(1 story)、bは上につき出ているので2階建て(2 stories)、gは下につき出しているので、地下(under ground)。iは、1.5階建て(1.5 stories)というように字の書き方を上下に分けて認識させます。

さらにアルファベット1文字ずつの発音について勉強しました。aはア、bはブ、というように、アルファベットの呼び方ではなく、1つ1つの音に注目させるというものです。児童は動画を見ながら一緒に発音していました。

最後に、授業の始まりと同じように英語であいさつをして、授業が終わりました。

児童は熱心に、そして楽しく英語に取り組んでいました。5年生になるとかなり英語に慣れてきているという印象でした。

(佐藤)



# 公開授業 墨田区の人権教育

平成29年2月16日

梅若小学校(墨田2-25-1) 児童数290人 保積良夫校長

梅若小学校は、平成23年度の開校以来、東京都教育委員会人権尊重教育推進校として指定を受け、平成27年度からは、研究主題を「自分を知る 友達を知る そして、共に生きる」と設定し、教育目標「人にやさしく 自分に強く」の具現化に向けて、人権教育を進めています。

当日は、すべてのクラスで一斉に授業が行われました。45分間に12学級の授業を参観するのは大変、それでも一通りは回りたいと思い教室を移動しました。

自分たちが誕生したのも7年ほど前の**1年生**が、赤ちゃんのかわいさや強さ、生命の不思議や大切さに気づき発表を行う様子は微笑ましかったです。この頃から命について考えることは、自分を大切にする姿勢につながり、人権教育のスタートと言えるでしょう。

外国につながる児童が在籍している**2年生**では、関わりのある国の遊びや文化に興味をもち、友達と関わりのある国のゲームに取り組んでいました。給食も色々な国の料理が出るそうで、話題が広がり楽しい給食の時間を過ごしているようです。

**3年生**は、墨田区の伝統的な産業である皮革工場や「産業・教育資料室きねがわ」を見学した後の「牛と牛に関わる仕事」の授業でした。差別と正しく向き合い、牛一頭から生活に欠かせないものが作られていることを知り、尊い仕事であることを理解していました。同じ単元で授業の展開が違うのも面白く、目が離せませんでした。

**4年生**は、国語科の『「便利」ということ』から視覚障害について自ら体験して、調べ学習を通して障害への理解を深めていました。さらに自分の生き方までも考えさせる授業は、まさに発展学習だと思いました。

高齢者の立場を知るために、**5年生**は身体的に衰えてくることを疑似体験していました。その上でどんな配慮が必要か気づくことで、さらに交流が深まることと思えました。核家族が多いなか、貴重な機会です。

**6年生**は、日本とつながりの深い国々の調べ学習でした。友達が調べたことと比較しながら理解を深める過程は、これまでの学習が活かされていました。前の授業で聞いた中国残留邦人のゲストティーチャーの話の振り返りでは、互いに尊重し合うにはどうしたら良いかなどが話し合われました。さすがに意見も活発に交わされていました。

いじめが起きたとき自分はどうするかの話し合いでは、ハッとさせられる発言もあり、高学年らしさを感じました。他者への理解を深めた上で自分らしく生きることのできる社会を築いてほしいと心から願いました。

今回の授業で人権教育の教材は、私たちの周りにいくらでもあると思えました。また、知ることが始まりだと実感しました。牛肉が店頭に並べられるまでには、さまざまな人たちが関わっていることを知らなければ、肉はきれいにパックされてスーパーに並んでいるものと疑問も持たないかもしれません。

久しぶりに小学校の授業を参観し、ICT機器<sup>※</sup>を駆使して授業に臨む先生たちに感動しました。そして、何より真剣に授業に取り組む児童の様子に明るい未来を思い描き、足取りも軽く帰路につきました。

(柿下)

#### ※ICT機器

プロジェクター、スクリーン、実物投影機(教科書等を拡大して投影するための装置)は、区内全小・中学校教室に設置され、また、教員に一人一台タブレット端末が配られており、授業にて活用されている。



| クラス  | 教科等       | 単元名等                  |
|------|-----------|-----------------------|
| 1年1組 | 道徳        | 生まれるってすごいな            |
| 1年2組 | 道徳        | 相手を思いやるころ             |
| 2年1組 | 生活        | 知りたいね、いろいろなくに         |
| 2年2組 | 生活        | 知りたいね、いろいろなくに         |
| 3年1組 | 総合的な学習の時間 | 牛と牛に関わる仕事             |
| 3年2組 | 総合的な学習の時間 | 牛と牛に関わる仕事             |
| 4年1組 | 国語        | 「便利」について考えよう          |
| 4年2組 | 総合的な学習の時間 | 共に生きる                 |
| 5年1組 | 総合的な学習の時間 | 自分たちができること            |
| 5年2組 | 総合的な学習の時間 | 自分たちができること            |
| 6年1組 | 学級活動      | いじめのない 楽しいクラスをつくろう!   |
| 6年2組 | 社会        | 世界の中の日本「日本とつながりの深い国々」 |

すみだに暮らす・働く  
外国人に聞きました

# ココミ！ 比較文化論

中国出身で出版社勤務の張さんと、多趣味で陽気なフィリピン出身のエドワードさん。

この連載では、それぞれのお国事情から見えてくる文化の違いなどを紹介していきたいと思います。

取材協力：ひらがなネット株式会社

中華人民共和国  
張 亞瓊さん  
Ms. Yaqiong Zhang



中国語学習の書籍を扱う出版社に勤務している張さん。中国内陸部の河南省の出身で、4年前に来日しました。大学時代にイタリア留学を経験、語学が堪能です。2歳の娘さんの育児と仕事に奮闘中です。



フィリピン共和国  
エドワード マルティネスさん  
Mr. Edward Martinez



料理とハイキングが趣味のエドワードさん。フィリピン北部のアンティポロ市の出身で、現在はレストランで働いています。3年前、結婚を機に来日しました。自分でレストランを開店することを目標に、料理にも日本語にも磨きをかけています。



**Q** 家族や日本での暮らしについて教えてください。

**張さん**：錦糸町に住んでいます。にぎやかな下町という印象ですね。いつでも買物物ができて便利なお店、ご近所の方とあいさつし合えるような雰囲気があります。家族は夫と娘で、今は上海からお義母さんが子育てのサポートのために来日してくれています。

**エドワードさん**：治安が良い、キレイなど、来日前から日本は素晴らしいというイメージを持っていました。住んでから3年経つ今でもそう思っています。僕は相撲も大好きです。フィリピン人と日本人の両親を持つ高安関を応援しています。

**Q** おふたりの国の教育制度について教えてください。

**張さん**：乳幼児を預かる保育園はなく、幼稚園は3歳から通うことができます。義務教育は小・中学校まで、高校や大学への進学率は日本と同じくらい

です。小中学校の先生は女性が多く、私が卒業した師範大学\*は男子学生よりも女子学生の方が多かったです。

**エドワードさん**：4年前に改革が行われた結果、義務教育期間は幼稚園1年、小学校6年、中学校4年、高校2年の13年間になりました。大学進学率については、家庭の経済状況にもよりますが3割くらいの印象です。男女平等意識が高いため、男女比は半々です。

**Q** 結婚・出産・育児について教えてください。

**張さん**：上海では30歳前くらい、地方では20歳代前半で結婚することが多いようです。ただ、最近は忙しい人が増えるようになりまして、子どもプロフィールを持ち合う親同士のお見合いも人気なんです。



**エドワードさん**：フィリピンでは、昔は結婚したら仕事を辞める女性が多かったようですが、最近は家計を助けるために働き続ける女性がほとんどです。また、同じくフィリピンで今年から

**Q** 最後にメッセージをお願いします。

**張さん**：中国では4か月の産休が終わったら、多くの女性は仕事に復帰します。男女ともに育休の制度はありません。そのため、祖父母が孫の面倒をみるのが普通です。外国に住んでいても孫が生まれたりかけつけてくれます。私もフルタイムで仕事ができるのはお義母さんのおかげ。本当に感謝しています。

**エドワードさん**：フィリピンでは、男性も掃除・洗濯などの家事を行います。また、家族の人数が多くと、親戚も含めみんなが育児を手伝うのが特徴です。家族の時間を大切にすることはフィリピン人ならではの感覚で、妻や妻の家族と仲良く過ごしたいです。

切にするフィリピン人ならではの感覚で、妻や妻の家族と仲良く過ごしたいです。

\*日本では教育大学に相当。教員養成課程以外にも多くの学部を有する総合大学。



イクメン

カジダン

# 投稿写真

イクジイ  
也大歓迎!



## 抱っこ大好き!

PSさん

抱っこがお互い大好きで、いつも満面の笑顔になっちゃいます!



## 狙え☆ベストショット よりぽんさん

この姿勢をキープしたまま、子どもが笑う瞬間を待ちつづけます!



## 日々の成長

NPさん

日々、娘の成長を感じております。娘の笑顔が日々の活力になります。

応募規約

イクメン・カジダンの  
写真を募集しています!!



←区モバイルサイトへは QR コードを読み込んでアクセス  
※接続時にパケット通信料がかかる場合があります。

投稿先

[suzukake@city.sumida.lg.jp](mailto:suzukake@city.sumida.lg.jp)

募集写真  
のテーマ

イクメン/カジダン/イクジイの写真(1年以内に撮影したもの)  
※応募者または、被写体が墨田区内に在住、在勤、在学の方  
※子育て、家事をしている男性(子どもがいない方でも可)

応募方法

作品の応募は電子投稿(Eメール)のみです。  
以下の内容を記載し、Eメールで応募してください。

- 1) 写真のタイトル
- 2) 応募者(撮影者)の名前(フルネーム、本名)
- 3) ペンネーム(掲載する際に使用)  
※記載のない場合は、本名を掲載します。
- 4) 写真についての50字以内のコメント
- 5) 被写体との関係(本人/友人/夫など)
- 6) 連絡先(住所、電話番号)

応募について

- メールの件名を、必ず「写真投稿」としてください。
- 写真のデータは2MB以内のJPEG形式をお願いします。
- 被写体1人につき1枚の応募とします。
- 応募1回につき添付する画像は1枚とします。
- 郵送による投稿は受け付けておりません。

注意事項

- 応募作品は、著作権や肖像権、プライバシーを侵害するおそれのないものに限り、写真に写っている方に、必ず承諾を得てください。肖像権その他の権利は、応募者の責任において処理いただいた上でご応募ください。
- 応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、応募者は区に対し無制限の使用権を許諾するものとします。(区の他事業等にも使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。)
- 応募が多数の場合は選定のうえ掲載させていただきます。
- 掲載枠の都合上、写真やタイトル、説明文等について、こちらで加筆・修正、トリミングをする場合があります。
- 本応募に起因して生じる損害に付き、区は一切責任を負わないものとします。

## 編集委員からひとこと

久々に小学校の授業を参観しました。ICT機器による画像や音を取り入れたりと、授業は分かりやすく、児童が積極的に取り組む様子はとても興味深いものでした。また、内容の濃い授業のために、準備に時間を割く先生方の大変さも感じました。

外国にルーツがある児童も増えています。スカイツリー効果もあり、身近になった外国の人との交流が墨田区の児童の視野を広げる教育に結びついていることを知り、心強く思いました。

(木ノ内)

すずかけ編集委員会 「特集」p4～p7「こんにちはすみださん」p12担当  
柿下・川嶋・木ノ内・五井・小池・佐藤・鈴木・緑川・横山(五十音順)



## すみだ女性センターのご案内

平成2年、地域の女性が活動・交流する場として開設した「すみだ女性センター」は、平成17年に制定された「墨田区女性と男性の共同参画基本条例」で「墨田区の男女共同参画推進拠点施設」と位置付けられ、運営委員、協力委員をはじめとした区民と共に活動してきました。

すみだ女性センターは、区内在住・在勤・在学の方にさまざまな活動の場としてお使いいただけます。どうぞお気軽にご利用ください。

### 2階は受付と、情報資料コーナー、「女性のためのカウンセリング&DV相談」のフロアです



#### 情報資料コーナー

男女共同参画に関する図書・資料の貸出・閲覧のほか、墨田区図書館のオンラインシステムを導入しています。当センターに来館いただき、区内図書館の図書・資料の予約、受け取り、返却もできます。

#### 印刷・コピーコーナー

印刷機・コピー機が利用できます（有料）。

#### 相談室

女性のためのカウンセリング&DV相談を行っています。

- 相談日時

毎週月・火・水・金曜日と毎月第2土曜日  
午前10時から午後4時まで（面接：45分 電話：30分）

- 利用方法（予約制）

受付時間：月～金曜日（年末年始・祝日以外）午前9時から午後5時まで

- 相談方法

面接または電話

- 費用 無料

予約電話番号 5608-1771

### 3階はホールや会議室など活動スペースのあるフロアです



#### ホール

定員165人です。プロジェクターやスクリーン、音響設備もあります。舞台は可動式になっています。



#### ロビー

お待ち合わせや、少人数の打ち合わせにお使いください。



#### 和室

広さ10畳の落ち着いた雰囲気のとろけの和室です。水屋がありますのでお茶席などにどうぞ。



#### 保育室

活動をしている間、お子さんを交代でみる事ができるお部屋です。おもちゃや絵本、幼児用トイレもあります。



第1会議室



第3会議室

#### 会議室

会議室は3部屋あります。会議や勉強会などにご利用ください。第1会議室は定員16人、第2会議室は定員36人、第3会議室は定員24人です。

第2、第3会議室は、間仕切りをとって一室としてお使いいただけます。第3会議室はシステムキッチンがあり、料理実習をすることができます。

## すみだ女性センター新委員の紹介

平成 29 年 4 月にすみだ女性センター運営委員・協力委員の改選が行われました。任期は 2 年です。

### 運営委員会



**運営委員会**

委員長 西澤直子  
副委員長 木ノ内真知子  
(すずかけ編集代表)  
委員 足立起佐子  
(すずかけひろば代表)  
小林光子  
(すずかけ講座代表)  
坂根慶子  
(情報資料代表)  
宇田川明  
(情報資料代表)  
志波洋子  
武市海里  
中野俊子

### すずかけ講座委員会・情報資料委員会



**協力委員会**

◎すずかけ講座委員会  
代表 小林光子  
委員 石井充子  
宇田川幸子  
大見宮智子  
功刀きぬ子  
清水英一  
伴野温子  
星野京子  
松浦節子  
松本光恵  
村田幸子  
山岸優子

◎情報資料委員会  
代表 坂根慶子  
委員 石井敏子  
奥山糸子  
田中尚子  
二村法子

### すずかけ編集委員会・すずかけひろば委員会



◎すずかけ編集委員会  
代表 木ノ内真知子  
委員 柿下真紀子  
川嶋久美子  
五井秀子  
小池元誉  
佐藤美代子  
鈴木礼子  
緑川賀寿子  
横山恵美

◎すずかけひろば委員会  
代表 足立起佐子  
委員 大石あつ子  
大関光子  
墨澤多美  
柴田薫  
高橋美佐子  
竹内さえ子  
田中直子  
星真弓  
横山たか子  
(委員氏名は五十音順)

墨田区男女共同参画推進拠点施設

## すみだ女性センター～すずかけ～

### 【開館時間】

月曜日～土曜日 午前 9 時～午後 9 時  
日曜日・祝日 午前 9 時～午後 5 時  
〒131-0045 東京都墨田区押上二丁目 12 番 7 号  
セトル中之郷内受付 2 階

Tel: 03-5608-1771 Fax: 03-5608-1770

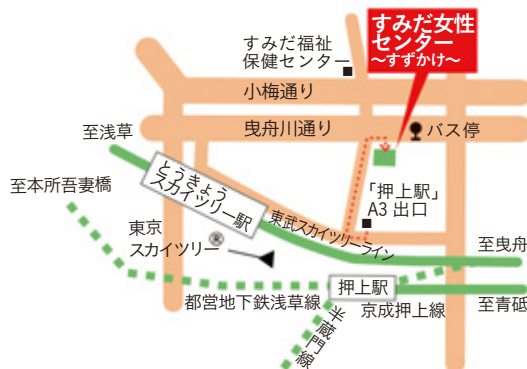
### 【電車の場合】

京成線(都営浅草線)・半蔵門線  
「押上駅」下車 A3 出口徒歩 5 分  
東武スカイツリーライン  
「とうきょうスカイツリー駅」下車  
徒歩 10 分



### 【バスの場合】

都バス(錦40)南千住東口駅一  
錦糸町駅  
「向島三丁目」バス停前徒歩 1 分  
墨田区内循環バス(北西部ルート)  
「女性センター」バス停前下車  
徒歩 1 分



こんにちは  
すみださん

東京都薬物乱用防止  
推進協議会常任理事

別府 静子 さん

みなぎるパワーを  
奉仕活動に！



さまざまな奉仕活動を  
されている別府静子さん  
は、東京都薬物乱用防止  
推進協議会常任理事を務  
められています。

「昭和12年に墨田区緑で  
生まれ、五人きょうだいの  
長女として育ちました。父  
の跡を継ぎ夫と共に家業を  
懸命に頑張りました。子ど  
もが小学生になり、最初は  
敬遠していたPTA役員を  
引き受けて、いきなり緑小  
学校のPTA会長となりま  
した。」

東京都PTA協議会役  
員、日本PTA全国協議会  
母親委員会と活動の場は  
広がり、青少年協会正会  
員、警視庁少年補導員を  
経て、平成9年から東京  
都薬物乱用防止指導員に。  
平成11年から75歳の定  
年まで保護司を務め、墨田  
区更生保護女性会では現在  
も常任理事として青少年の  
健全な育成や、過ちに陥っ  
た人たちの更生のための支  
えとなっているそうです。  
国連アジア極東犯罪防止  
研修所保護司アジ研協力

会会員でもあります。

力を入れている「薬物乱  
用防止教室」の講師、キャ  
ンペーン活動について伺いま  
した。

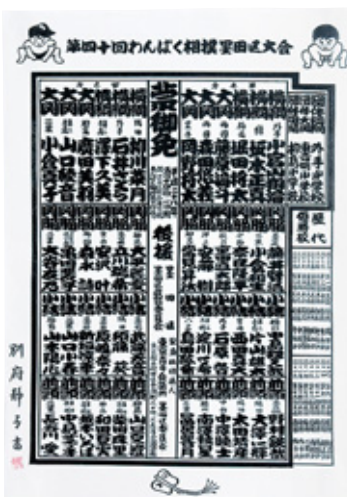
「多くの人達が反社会的  
な薬物の虜もよおになって苦しんで  
います。薬物は一度でも手  
を出したら犯罪ですし、一  
生薬物との戦いになります。  
月に2回ほど小中学校や  
地域に向き、薬物乱用の  
恐ろしさを話します。自分  
の身も心もはずたずたに傷つ  
けたうえ、大切な家族や周  
りの人を苦しめる悲惨さを  
伝えます。また、薬物への  
誘いをきっぱりと断る勇氣  
を持つことを、しっかりと心  
留めてもらえるようにお話  
をすることが、指導員の役  
目です。」

重責を担う  
活動が多い中  
で、楽しまれて  
いる多彩な趣  
味が奉仕活動  
に役立つことも  
多いようです。  
アジア保護

司会議の交流会では海外  
の方々と共に日本舞踊で  
和やかに盛り上げたり、  
相撲文字で「わんぱく相  
撲」の番付表を書き、薬  
物乱用防止教室を行う学  
校に届けたりして、真心  
を尽くして活動をされて  
いることを感じました。

平成11年交通事故にあ  
い、大変な時期もありま  
したが、常に笑顔で「何事  
も一生懸命楽しく頑張る  
こと」と話されるのを伺い、  
華奢な体にみなぎるパワー  
の源に得心がいきました。  
揺るぎない信念とどんなこ  
とをも包み込む寛容さを見  
せて頂いた気がしました。

(川嶋)



わんぱく相撲番付表